

2025年2月3日

## 味の素(株) 取締役候補者決定のお知らせ

味の素株式会社(社長：藤江 太郎 本社：東京都中央区)は、2025年1月30日開催の指名委員会において、以下の通り取締役候補者および法定3委員会の委員候補者等を選定し、2025年2月3日開催の取締役会において報告しました。

なお、取締役の異動については2025年6月下旬開催の当社株主総会において、取締役会議長および法定3委員会の委員等の異動については株主総会後の取締役会において決定します。

### 【中山讓治指名委員会委員長による説明】

当社グループが、「中期ASV<sup>※1</sup>経営」を推進し「アミノサイエンス<sup>®</sup>」<sup>※2</sup>で、人・社会・地球のWell-beingに貢献することにより、企業価値を持続的に高めていくために、指名委員会が設定した取締役に求められるスキルとその相互補完の観点を踏まえてその候補者を選定しました。独立の立場から客観的に業務執行を監督する社外取締役6名、最高経営責任者を含む執行役を兼任する社内取締役4名、および常勤監査委員である社内取締役1名の構成を継続します。女性取締役にしても4名、比率30%超の体制を継続し、指名委員会および報酬委員会は社外取締役のみで構成します。

執行役を兼任する社内取締役にについては、2月3日の代表執行役社長の交代を踏まえ、2025年6月下旬の株主総会をもって藤江取締役に退任し、中村代表執行役社長が新たに取締役に就任する予定です。

当社取締役会は、経営の最高意思決定機関として、引き続き企業価値の持続的な向上に努めてまいります。

※1)Ajinomoto Group Creating Shared Valueは、事業を通じて社会価値と経済価値の共創に取り組むこと。味の素グループが「将来ありたい姿」、志(パーパス)を実現するための基本的な考え方です。

※2)アミノサイエンス<sup>®</sup>は、アミノ酸のはたらきに徹底的にこだわった研究プロセスや実装化プロセスから得られる多様な素材・機能・サービスの総称で、それらを社会課題の解決やWell-beingの貢献につなげる、味の素グループ独自の科学的アプローチです。

### 【6月下旬付】独立社外取締役

新役職	現役職	氏名
取締役 取締役会議長 指名委員 報酬委員	取締役 取締役会議長 指名委員 報酬委員	岩田 喜美枝
取締役 指名委員会委員長 報酬委員 監査委員	取締役 指名委員会委員長 報酬委員 監査委員	中山 讓治
取締役 監査委員会委員長 指名委員	取締役 監査委員会委員長 指名委員	引頭 麻実

取締役 報酬委員 監査委員	取締役 報酬委員 監査委員	八田 陽子
取締役 報酬委員会委員長 指名委員	取締役 報酬委員会委員長 指名委員	デイヴィス・スコット ※3
取締役 指名委員 監査委員	取締役 指名委員 監査委員	我妻 由佳子

※3)外国語の氏名についても、姓・名の順で記載しています。

【6月下旬付】社内取締役

新役職	現役職	氏名
取締役 代表執行役社長 最高経営責任者	執行役常務 ラテンアメリカ本部長	中村 茂雄 (新任)
取締役 代表執行役副社長 Chief Innovation Officer (CIO) 研究開発統括	取締役 代表執行役副社長 Chief Innovation Officer (CIO) 研究開発統括	白神 浩
取締役 執行役専務 コーポレート本部長	取締役 執行役専務 コーポレート本部長	佐々木 達哉
取締役 執行役常務 Chief Transformation Officer (CXO)	取締役 執行役常務 Chief Transformation Officer (CXO)	斉藤 剛
取締役 常勤監査委員	取締役 常勤監査委員	松澤 巧

【6月下旬付】退任取締役

退任前の役職	氏名
取締役 執行役会長	藤江 太郎

参 考

【当社取締役(6月下旬以降)のスキルマトリックス】

各取締役が保有するスキルを最大4つまで記載。保有する全てのスキルを表すものではありません。

氏名 \ スキル	経営戦略	グローバル	サステナビリティ	デジタル	研究開発・生産	マーケティング・セールス	財務・会計	人事・人材開発	リスクマネジメント・法務
岩田 喜美枝	○		○					○	
中山 譲治	○	○			○			○	
引頭 麻実	○						○		○
八田 陽子		○					○		○
デイヴィス・スコット	○	○	○					○	
我妻 由佳子		○							○
中村 茂雄	○	○			○	○			
白神 浩	○	○		○	○				
佐々木 達哉	○	○	○			○			
斉藤 剛	○			○	○		○		
松澤 巧		○						○	○

なお、取締役のスキルマトリックスに使用しているスキルの定義および選定理由は以下の通りです。

スキル	定義	選定理由
経営戦略	事業に精通し、資本市場を意識した的確な戦略を監督・推進することで、持続的な成長を通じて企業価値の向上を実現するスキル	アミノサイエンス®で人・社会・地球のWell-beingに貢献する企業として、Ajinomoto Group Creating Shared Value(ASV)経営の推進を通じて味の素グループの企業価値を飛躍的に高めることに必要なため
グローバル	多様な価値観や文化を踏まえて、グローバルに事業を展開するための的確な戦略を監督・推進するスキル	事業領域のグローバルな持続的拡大に向けた、多様な価値観や文化への理解に基づく業務執行の適切な監督・推進に必要なため
サステナビリティ	持続可能な社会の実現に向けて、事業を通じて社会的課題を解決するための的確な戦略を監督・推進するスキル	社会価値と経済価値を両立させるASV経営を通じて、「10億人の健康寿命の延伸」および「環境負荷の50%削減」を実現することに必要なため
デジタル	IT・デジタル技術を駆使した、イノベーション、生産性の向上等に向けた的確な戦略を監督・推進するスキル	DXを通じて市場競争力・効率性・生産性を高め、企業価値を向上させながら、アミノサイエンス®で人・社会・地球のWell-beingに貢献する企業に変革するために必要なため
研究開発・生産	イノベーティブな研究開発と安全・安心な製品・サービスを絶えず追求していくための的確な戦略を監督・推進するスキル	アミノサイエンス®によるイノベーションによって、「10億人の健康寿命の延伸」および「環境負荷の50%削減」を実現することに必要なため

セールス・マーケティング	重点事業の成長を加速させるためのブランド価値向上に向けた的確な戦略を監督・推進するスキル	市場・生活者の価値観に合致したブランドマネジメントと、「スピードアップ×スケールアップ」による成長に必要なため
財務・会計	財務・会計・税務の高度な専門性に基づき、的確な戦略を監督・推進するスキル	ASV経営による企業価値の最大化、成長投資と株主還元の両立を実現する戦略の立案・推進、および業務執行の適切な監督に必要なため
人事・人財開発	多様な人財一人ひとりが能力を開発し、最大限に発揮するための的確な戦略を監督・推進するスキル	全ての無形資産の価値を高める原動力となる人財資産を、個人と組織の共成長により強化し、ASV経営を進化させることに必要なため
法務・リスクマネジメント	法令順守・コーポレートガバナンス・リスク管理を通じた持続的な企業価値の向上を実現するための的確な戦略を監督・推進するスキル	Ajinomoto Group Policies(AGP) <sup>※4</sup> の浸透・実践を通じた持続的な企業価値の向上を実現し、ASV経営を安定的かつ着実に推進することに必要なため

※4)AGPは、味の素グループ各社およびそこに働く一人ひとりが順守すべき考え方と行動のあり方を示すと同時に、誠実に順守することをすべてのステークホルダーに約束するものです。

味の素グループは、“Eat Well, Live Well.”をコーポレートスローガンに、アミノサイエンス®で、人・社会・地球のWell-beingに貢献し、さらなる成長を実現してまいります。

味の素グループの2023年度の売上高は1兆4,392億円。世界34の国・地域に拠点を置き、商品を販売している国・地域は130以上にのぼります(2024年現在)。詳しくは、[www.ajinomoto.co.jp](http://www.ajinomoto.co.jp)をご覧ください。

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先：[Pr\\_media](#)